

2 / 10 (木) の発表

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 2月10日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	第68回北海道広報コンクールの審査結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>本道の自治体等における広報技術の向上に資するため、北海道、北海道市長会、北海道町村会で構成する広報広聴技術研究会実行委員会では、毎年、北海道広報コンクールを実施しています。</p> <p>1月20日(木)、令和3年に発行・発表された広報誌・広報写真・映像を対象に、第68回のコンクール審査会を開催し、各部門の特選及び入選作品を別紙のとおり決定しましたので、お知らせします。</p> <p>各部門の特選作品は、公益社団法人日本広報協会主催の「全国広報コンクール」に推薦します。「全国広報コンクール」の審査結果については、令和4年4月頃、公益社団法人日本広報協会から発表される予定です。</p> <p>なお、表彰式は、令和4年度広報広聴技術研究会に合わせて実施の予定です。</p> <p>○ 応募状況 総数112点(前回102点) 応募団体数59団体(前回50団体)</p> <p>○ 宗谷管内 1 広報誌 町村の部 入選 猿払村 広報猿払8月号 2 広報写真 組み写真の部 入選 幌延町 幌延町広報誌 ほろのべの窓4月号</p>		
参考	北海道広報コンクールは、昭和27年から毎年実施しており、広報広聴技術研究会実行委員会(北海道、北海道市長会、北海道町村会で構成)が主催しています。		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 市町村の優れた広報をより一層奨励するため、入選した広報作品の積極的な報道をお願いします。</p> <p>○ 特選及び入選した作品に係る制作過程等については、それぞれの市町の広報担当者に取材をお願いします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 道政記者クラブ	
担当(連絡先)	<p>宗谷総合振興局地域創生部地域政策課長 伊東 大祐 (内線 2150 / ダイヤルイン 0162-33-2523) 担当者 地域政策課地域政策課 主査(地域創生) 江崎 逸人 (内線 2181 / ダイヤルイン 0162-33-2917 FAX 0162-33-2644)</p>		

第68回北海道広報コンクール審査結果

1 広報紙(誌)

(1)市の部(応募数16点)

区分	団体名	広報紙(誌)名	備考
特選	江別市	広報えべつ 8月号	全国広報コンクール推薦 (市の部)
入選	石狩市	広報いしかり 8月号	
"	千歳市	広報ちとせ 9月号	

(2)町村の部(応募数33点)

区分	団体名	広報紙(誌)名	備考
特選	清水町	広報しみず 12月号	全国広報コンクール推薦 (町村の部)
入選	猿払村	広報猿払 8月号	
"	鹿追町	広報しかおい 9月号	
"	洞爺湖町	広報とうやこ 3月号	
"	江差町	広報えさし 3月号	

2 広報写真

(1)一枚写真・市町村の部(応募数39点)

区分	団体名	広報紙(誌)名	備考
特選	深川市	広報ふかがわ 8月号	全国広報コンクール推薦 (広報写真・一枚写真の部)
入選	新ひだか町	広報新ひだか 7月号	
"	江差町	広報えさし 3月号	

(2)組み写真・市町村の部(応募数11点)

区分	団体名	広報紙(誌)名	備考
特選	苫小牧市	広報とまこまい 9月1日号	全国広報コンクール推薦 (広報写真・組み写真の部)
入選	当麻町	我が郷土 6月号	
"	幌延町	幌延町広報誌 ほろのべの窓 4月号	


3 映像(応募数8点)

区分	団体名	作品名	備考
特選	当麻町	【Enjoy GREEN Life】森の維持	全国広報コンクール推薦 (映像の部)
入選	津別町	インターネットテレビ番組「タウンニュースつべつ」	

第68回北海道広報コンクール入選作品の概要

1 広報紙

(1) 市の部

①作品名	広報いしかり 8月号 (令和3年8月1日石狩市発行)	
②連絡先	石狩市企画経済部秘書広報課 Tel: 0133-72-3145	
③ホームページ	https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/hisyokoho/62695.html	



作品講評

- ・地元プロ野球球団の特集は、表紙・表紙の二次元バーコード・特集扉・文のビジュアル展開と連動性が非常に素晴らしい。エピソードを種類別に整理する手法もこなれていて、見出し、文章ともに言葉の選び方が的確で高度な表現力を感じる。誌面レイアウトも素晴らしくモノクロにしてカラーを凌駕する訴求力がある。
- ・地域のチームへの愛着がわく。保存版にしたい内容。


①作品名	広報ちとせ 9月号 (令和3年9月10日千歳市発行)	
②連絡先	千歳市企画部広報広聴課広報係 Tel: 0123-24-0104	
③ホームページ	https://www.city.chitose.lg.jp/docs/22470.html	



作品講評

- ・キウス周堤墓群を含む北海道・北東北の縄文遺跡群が世界文化遺産となったことを受け、立体的重層的な誌面構成で実にわかりやすくまとめている。伝えようという意気を感じる。
- ・紙面構成が巧みで、人物写真を多用し、白黒ページだがカラーに劣らない。躍動感を作り手の力量を物語っている。


(2) 町村の部

①作品名	広報猿払 8月号 (令和3年8月2日猿払村発行)	
②連絡先	猿払村企画政策課企画係 Tel: 01635-2-3131	
③ホームページ	https://www.vill.sarufutsu.hokkaido.jp/hotnews/kouhou.php?preview_year=2021	



作品講評


- ・表紙写真の「牧草地」・「タブレット端末」・「勉強する子ども」というギャップのある取り合わせに圧倒された。地域が世界と直接つながるデジタル世界を見事に表現している。夏休み中の小学生に読みやすいようにと総ルビ化の取り組みも素晴らしい。

①作品名	広報しかおい 9月号 (令和3年8月25日鹿追町発行)	
②連絡先	鹿追町企画課広報広聴係 Tel: 0156-66-4032	
③ホームページ	https://www.town.shikaoi.lg.jp/koho/r03/r03-09/	



作品講評


- ・座談会形式でジオパークを担う女性たちの肉声をうまく紹介している。多様な背景を有する人たちの取組がわかりやすく伝わるのは、インタビューのまとめ方が秀逸で、どの発言をピックアップするか判断が的確だからである。勉強意欲が伝わってくる作品である。

①作品名	広報とうやこ 3月号 (令和3年3月10日洞爺湖町発行)	
②連絡先	洞爺湖町総務部企画防災課広報統計グループ Tel: 0142-74-3004	
③ホームページ	http://www.town.toyako.hokkaido.jp/town_administration/public/pu_b001/20213/	



作品講評

- ・地元農産物の魅力と農業の意義を伝える好企画。イラストや写真をうまく使用して、わかりやすく特集している。3人の北海道農業士の対談は画期的で非常に興味深い。デザイン、レイアウトについては、十分に伸びしろを感じ、今後に期待できる作品である。

①作品名	広報えさし 3月号 (令和3年3月1日江差町発行)	
②連絡先	江差町まちづくり推進課広報統計係 Tel: 0139-52-6712	
③ホームページ	https://www.hokkaido-esashi.jp/modules/chousei/content0052.html	




作品講評

- ・特産の寒海苔について漁から加工まで地域の価値ある特集。表紙の迫力ある写真、わかりやすい工程説明、91歳現役漁業者のインタビューと、立体的な誌面構成で地域の食の価値を効果的に伝えている。
- ・寒海苔について、テーマとして難しいが丁寧に取材し、住民に知ってもらいたいのだろうということが伝わってくる内容。

2 広報写真


(1) 一枚写真

①作品名	広報新ひだか 7月号 1ページ (令和3年6月25日新ひだか町発行)	
②連絡先	新ひだか町総務部企画課広報広聴・統計グループ Tel: 0146-49-0269	
③ホームページ	https://www.shinhidaka-hokkaido.jp/koho/1.html#koho_150	



作品講評

- ・田植えの楽しさが、この一枚で伝わる、文句なく上手い作品レベル。アングルも素晴らしく、瞬間の足の運びを捉えた完璧な写真。


①作品名	広報えさし 3月号 (令和3年3月1日江差町発行)	
②連絡先	江差町まちづくり推進課広報統計係 Tel: 0139-52-6712	
③ホームページ	https://www.hokkaido-esashi.jp/modules/chousei/content0052.html	

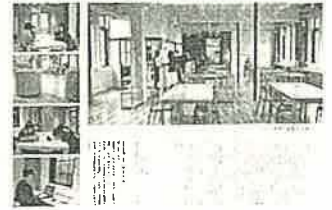


作品講評

- ・モノクロだが、画面いっぱいに逆光で狙ったアングルが良く、緊張感が伝わる。
- ・インパクトのある写真で高齢の漁師が一生懸命、寒海苔をとるシーンがうまく撮れている。


(2) 組み写真の部

①作品名	我が郷土 6月号 6～7ページ (令和3年6月10日当麻町発行)	
②連絡先	当麻町情報発信戦略課情報発信係 Tel: 0166-84-2111	
③ホームページ	http://town.tohma.hokkaido.jp/kouhou/	



作品講評

- ・アングルが的確で、絵が見易い。より引きが良くメリハリが有り、構成も良い。上品で木目の感じが伝わってくる。


①作品名	幌延町広報誌 ほろのべの窓 4月号 4ページ (令和3年4月幌延町発行)	
②連絡先	幌延町住民生活課生活グループ Tel: 01632-5-1112	
③ホームページ	https://www.town.horonobe.lg.jp/www4/section/iumin/public/le009f000001kcot.html	



作品講評

- ・笑顔やジャンプする瞬間などの確に捉え、町内の小中学校の卒業式の一コマをうまく組み合わせている。

3 映像

①作品名	インターネットテレビ番組「タウンニュースつべつ」	
②連絡先	津別町住民企画課企画係 Tel: 0152-77-8374	
③ホームページ	https://www.youtube.com/watch?v=wJbREq9clcc	



作品講評

- ・GIGAスクール構想の話題をうまく捉えている。大きく変化する教育現場の実像をリアルに伝えており、広報としてきわめて意義のある企画である。住民が中学校の学校教育を知る良い機会となった点は評価に値する。